



調べる

考える

解決する

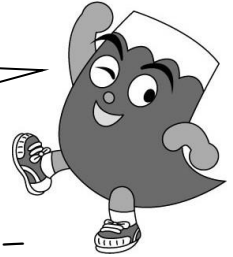
静岡県立中央図書館  
本の道しるべ▶▶▶ 7-1

## 人名読みについて調べる 《日本人編》

「文学者の大仏次郎は、なんと読むのか。」「十二月晦日」という珍しい姓があるそうだが、どう読むか。」  
歴史上の人物や著名人の正しい人名の読みを調べるのに便利な資料や方法をご紹介します。  
当館は皆様の「調べる」をお手伝いします。ご不明な点がありましたらレファレンスカウンターの職員にお  
気軽にお尋ねください。

人物について調べるには、次の方法があります。

① 参考図書で調べる ② オンラインデータベース、インターネットで調べる



## ① 参考図書で調べる

## 《一般的な人名読み方を調べる辞典》

**姓名よみかた辞典** [日外アソシエーツ] (当館請求記号 281.03/ニチ) ★参考図書コーナー

「姓の部」、「名の部」の2巻で構成され、明治以降の日本人名を中心に、一般に難読と思われる姓名、誤読のおそれのある姓名、幾通りもの読みのある姓名を選び、実在の人名を示した読み方辞典です。「姓の部」については見出し約1万3,500件、人物実例約4万件、「名の部」については見出し約1万3,700件、人物実例約3万6,000件が収録されています。本文は、「姓の部」、「名の部」とも、先頭の1文字を親字とし、部首順に排列し、2文字以降総画数順に排列してあります。姓名とも、「音訓よみ」「部首・総画順」ガイドで本文を検索できます。

**日本姓名よみふり辞典** [日外アソシエーツ 1990年] (288.1/ニチ) ★参考図書コーナー

「姓の部」、「名の部」の2巻で構成され、古代から現代までの実在の人物約50万人のデータを用い、「姓の部」4万2,000件、「名の部」7万2,000件の、読みと漢字表記が検索できる辞典です。本文は、姓と名それぞれの1字目の読みの五十音順に排列されている「表記編」と、「表記編」に収録した姓・名を読みから検索できるようにした「表音編」で構成されています。索引の「音訓よみガイド」「総画順ガイド」で本文を検索できます。

**難読稀姓辞典 第3版** [日本加除出版 2004年] (288.1/ヲカ) ★参考図書コーナー

難読・稀少な苗字を示した苗字辞典です。巻末の「画索引表」を使い、1字目の画数で掲載ページを参照して、その字から始まる姓の読みを確認できます。

**号・別名辞典** [日外アソシエーツ 2003年] (281.03/ニチ) ★参考図書コーナー

「古代～近世」、「近代・現代」の2巻で構成され、「古代～近世」は約8,000人・2万件、「近代・現代」は明治以降の約7,000人・1万4,000件の号・別名を掲載しています。巻頭に「音訓よみガイド」「総画順ガイド」、巻末に「姓名から引く号・別名一覧」があります。

**著作権台帳 文化人名録 第26版 (第26版で刊行停止)** [日本著作権協議会 2001年] (281.03/ニホ)

★レファレンスカウンター内

小説家や画家、俳優、歌手など、広い意味での著作権をもつ人の名簿で、第26版では約4万9,000人を収録しています。専門分野別の五十音順になっていて、別冊の「総画索引」「人名索引」で本冊の掲載ページが確認できます。

## 《昔の人名読み方を調べる辞典》

**日本史人名よみかた辞典** [日外アソシエーツ 1999年(追補版:2020年)] (281.03/ニ) ★参考図書コーナー

2020年に刊行された追補版とあわせて、古代から幕末までの人物約13万人が収録されています。本文は名の1字目の画数順に排列されていて、人物の読みのほかに人物の時代区分や身分、典拠が示されています。巻頭の「親字一覧」で、1字目を検索してから本文掲載ページを探すと便利であり、「親字音訓ガイド」でも本文掲載ページを検索できます。

**国書人名辞典** 全5巻 [岩波書店 1999年] (281.03/イ) ★参考図書コーナー

『古事記』『日本書紀』の時代から慶応4(1868)年までの日本人約3万人を収録しています。5巻巻末の「漢字音訓一覧」で1字目を探し、その音で、五十音順に排列された名前を検索します。

**江戸幕臣人名事典 改訂新版** [新人物往来社 1997年] (281.03/ク) ★参考図書コーナー

寛政期以降の幕臣団の人事記録で、本文は五十音順に排列されています。読み方を調べる索引はありませんが、巻末に五十音順の人名索引があります。

**三百藩藩主人名事典** 全4巻 [新人物往来社 1987年] (281.03/カ) ★参考図書コーナー

江戸時代(慶長5(1600)年の関が原の戦い~明治4(1871)年の廃藩置県まで)に任藩した藩主を収録しています。本文は藩ごとの歴代順で、藩は国別の五十音順に排列されています。巻末に五十音順の「人名索引」があります。

**三百藩家臣人名事典** 全7巻 [新人物往来社 1989年] (281.03/カ) ★参考図書コーナー

江戸時代(慶長5(1600)年の関が原の戦い~明治4(1871)年の廃藩置県まで)に、家臣として藩に仕え、史料的に確かな事績を残した人物を収録しています。各巻末に五十音順の「人名索引」があります。

## ② オンラインデータベース、インターネットで調べる

**レファコレ(人物レファレンス事典plus)** 【オンラインデータベース】 [日外アソシエーツ]

日外アソシエーツの人物レファレンス事典(日本:全19冊/外国:30冊)及び伝記・評伝全情報(収録書籍 全16点17冊)を横断検索することができるデータベースです。

**朝日新聞クロスサーチ 朝日新聞人物データベース** 【オンラインデータベース】

キーワードに人名を入力して検索すると、名前の読みなどの情報が検索できます。各界の有識者を中心に経済人、政治、行政関係者、ジャーナリスト、一線で活躍する教育者、研究者・学者、文化人、芸能人、スポーツ選手など約3万5,000人を収録しています。

**国立国会図書館サーチ** 【インターネット】

国立国会図書館が所蔵する和図書データ、洋図書データ書誌が検索できます。書名、著者名の読みがわかります。

⇒<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>

**researchmap(リサーチマップ) 研究者検索** 【インターネット】 [科学技術振興機構]

国内の大学・公的研究機関等に関する研究機関情報、研究者情報等を網羅的に収集・提供している研究者情報データベースです。研究者検索で調査人物の読みが調べられます。読みの表示がなくても、論文へのリンクをたどるなどして読みを調べることもできます。

⇒ <https://researchmap.jp/researchers>